

# 質 疑 要 旨

安居知世議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 県産材の利用促進について</p> <p>(1) いしかわの森で作る住宅推進事業の開始にあたり、制度変更の周知期間が短く、住宅助成への申請を断念したケースがないのか懸念されるが、状況を把握しているのか。</p> <p>(2) 木材使用量の要件変更により、申請を断念したケースに配慮して、申請期間の延長などの措置を検討してはどうか。</p> <p>(3) 制度変更により、助成が受けられないということがないよう、今後、制度変更の周知期間を十分に設けることが必要ではないか。</p> <p>(4) 今後の制度見直しにあたっては、広く県民に石川の森と木に関心をもっていただくため、どの程度の木材使用量が適切か検討すべきと考えるがどうか。</p> <p>(5) 県民や県産材の利用に協力する事業者の声をしっかり聞くことが大切であると思うがどうか。</p>	<p>知 事 農林水産部長</p>
<p>2 被害者支援について</p> <p>(1) 被害者支援に関する専門的な知識や技能を有する民間団体である石川被害者サポートセンターに期待される役割と活動実績を聞く。</p> <p>(2) センターの運営体制への支援も必要と考えるが、活動をより充実させるため、センターとどのような連携を行っているのか。</p>	<p>警 察 本 部 長</p>
<p>3 災害対策について</p> <p>防災協定締結大学等と連携し、地域の防災活動により多くの学生が参加する手立てを講じることが重要と考えるがどうか、協定締結後の取り組み状況と併せて聞く。</p>	<p>知 事 危 機 管 理 監</p>
<p>4 障害者就労支援について</p> <p>障害者就労施設の工賃向上と就労機会の一層の充実のため、従来、民間に委託していた業務の一部を障害者就労施設に分離発注するなどの取り組みが県内に広がるよう、推進すべきと思うがどうか。</p>	<p>知 事 健 康 福 祉 部 長</p>

この質疑要旨は、6月17日午後4時25分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>5 障害者住宅改修支援について</p> <p>(1) 障害の種別に関わらず、障害のある全ての方が、自宅で安全で快適な生活を送るために必要とされる工事を対象とした新しい支援の創設を検討してはどうか。</p> <p>(2) 自立支援型住宅リフォーム推進事業の利用実績の推移を聞く。また、所得制限の緩和や対象障害の拡大など、支援が必要な方が利用しやすい制度に見直してはどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>6 児童虐待について</p> <p>(1) 児童相談所に通報があった場合、原則、児童相談所が48時間以内に児童の安全確認を行うことになっているが、通報があった事案のうち、児童の安全確認を保育園や学校などを通じて行ったものはどのくらいの割合か。また、他の機関に安全確認を任せた場合、その後、児童相談所としてどのような措置を取っているのか。</p> <p>(2) 札幌市の児童虐待事件では安全確認の重要性が改めて認識されたが、今後、どのような対応を考えているのか。</p> <p>(3) 本県の児童福祉司の適正な配置人数と人材育成について、県としてどのように考えているのか。</p> <p>(4) 一時保護した児童を安全面から保護者の元に戻さないことに保護者が同意しない場合、どのような措置を行っているのか。</p> <p>(5) 一時保護は法律上、原則2ヶ月とされているが、2ヶ月を超えた長期一時保護の理由をどう考えているのか。また、障害児入所施設などへの入所といった受入先の多様化などの改善を求めてきたが、どのように対応したのか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>

この質疑要旨は、6月17日午後4時25分に取りまとめたものです。